

きずな

NO.220 2022 11/12月号

こんにちは **日本共産党**

**中村れい子** 市政報告です



発行：日本共産党高槻市議員団 市会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目

# 物価高への支援、市政運営は、市民の利益第一で行うこと

9月市議会の一般質問で、コロナ対策、物価高への支援、市政運営、パートナーシップについて質問しましたのでその要旨を掲載します。他にも本会議では決算で、市の財政運営、国民健康保険特別会計について質問しました。

## コロナ療養期間の短縮は問題

政府は9月7日、新型コロナウイルス感染症の療養期間を短縮することを打ち出しました。緩和ありきで、戦略なき岸田政権の「成り行き任せ」によって政府のコロナ対策は崩れ始めています。新たな基準は新型コロナウイルス感染者で症状がある場合、療養期間を10日間から7日間に短縮。無症状のケースは抗原検査などでの陰性確認を条件に、7日間から5日間に短縮しました。

国立感染症研究所の解析でも、症状のある感染者のウイルス検出割合は、新たな基準の8日目では16%と感染性は高い状況です。市の保健所では、何らかの注意、リスクがある」と説明はしているのですか。また、8日目から重症化リスクのある人、免疫機能が低下している人などとの接触についてはどう説明しているのか。

再質問 厚生労働省の専門家会議では、この冬に懸念される新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行で、発熱外来を受診する患者が増え第7波以上に医療機関が、

## 物価高への支援、小学校給食を4月以降も無料に

具体的にはどういう使い方ができるのか。中学校給食に続き、小学校給食を来年度以降も無償化することが必要です。昨日の本会議で「国の負担で学校給食の無償化を求める」意見書が全員賛成で採択されました。無償化の検討をする考えがあるのか。

再質問 物価高騰は多くの人に影響します。生活困難世帯には、5万円だけでは足りないほど、物価は上がっています。困窮世帯だけでなく影響を受けている世帯に対する支援に取組むように、今後交付される財源を有効に利用して、市としても負担し取組むべきです。小学校給食費は引き続き無料にするべきです。



# 市民のための市政運営を

審議会で「みらいのための経営革新に向けた取組と成果」がまとめられ9月議会に報告がありました。

まちづくりの成果として挙げられているのは、医療の充実や健康寿命の延伸です。府内でも健康寿命が長いのは、市営バスの高齢者無料乗車証など出かけやすい環境があるからです。また、35人学級や中学校給食の実施と無料化など評価できる点もたくさんあります。



## 外部化、民営化

外郭団体の統廃合で訪問サービス、老人デイ

しかし、改革の方向性で最初に書かれているのは「これからの市の財政状況」です。財源がなければ何もしないということになるのでしょうか。改革の目的について、お答えください。

**市の答弁**  
持続可能な成長を目指すとともに、実現の

ために改革を断行し、財政面の充実を図る。

### 再質問

目的は「将来にわたる行政サービスの質を維持するため」であり、改革は、縮小だけでなく市民サービスの向上が求められます。

## 職員体制

4年間で正規職員92人、非正規職員88人を減らしました。そのうち、事務職・技術職で35人減らしています。窓口対応や相談などは、時間がかかり丁寧な対応が必要です。業務精査とは何を指しているのか。

非常勤の会計年度任用職員で、学校や幼稚園、図書館の業務員は仕事が減っていないのに49人数も減らしています。仕事に影響はないのですか。

### 市の答弁

少数精鋭の行政運営が可能となるよう勧めてきた。

### 再質問

職員の削減は、今まで通りの業務をこなす

ことに、無理があるのでは検証が必要です。

## 財政状況について

市は長期の見通しを示しています。基金残高は、昨年度の決算で想定していた207億円を大きく上回りました。

市債は、昨年度の決算で想定していた618億円を大きく下回りました。この間の、民営化などの財政効果額は約45億円です。市債の減少額と基金の増額では

306億8300万円の効果があつたことになりません。努力の結果としていますが、そのもとの想定が違ったのではないですか。今後の財政状況について歳出を過大に見積もったのではないですか。お答えください。

### 市の答弁

財政の見通しは、扶助費や介護高齢者医療制度、高齢化による支出の増加。ごみ焼却施設の更新、安満遺跡公園整備

基金(貯金)		市債(借金)	
2021年度の見通し	207億円	2021年度の見通し	618億円
2021年度の実績値	351億円	2021年度の実績値	455億円



では高齢化が進み、ゴミ焼却施設など計画通り建て替えが行われませんでした。見込み通りなのに効果額と実際の市債基金など財政状況が7倍以上も開きがあります。今後も財政が大変になると民営化や職員削減、市民サービスの後退を実施することは問題です。昨年度だけでも、基金は36億円増やし、市債は20億円減らしています。

当初の見込みに問題があつたといわざるを得ません。コロナ禍に対応できる施策もあつたのではないですか。今後は、もつと市民の暮らし応援に税金を使うべきです。

事前に必ず連絡をください

**市政相談日は**  
**毎月、第2土曜日**です

市会議員 **中村れい子**

場 所：中村れい子事務所 時間：朝10時～昼12時まで  
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686